

社会学委員会分科会の設置について

分科会等名：災害を克服する地域社会と社会的モニタリング検討分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	社会学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>第25期社会学委員会災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会の報告「東日本大震災の復興をめぐる社会的モニタリングの方法と課題～あるべき復興ガバナンスの姿を問う～」を踏まえて活動する。東日本大震災に代表される災害事象に加え、パンデミックによる災禍等を視野に入れ、それらを地域社会及びそこに暮らす住民がどう受け止め、次の世代に受け渡していくかを長期的にモニタリングし、体系的に検討する。</p> <p>第25期には、地域経済学、工学、経済地理学、歴史学、環境学、などの社会学以外の学知の参加を得た。今期も引き続き、社会学委員会に設置されるが、これまで参加を得た分野だけでなく、部の枠を超えて幅広い学知を求める。</p>
4	審議事項	<p>1. 災害を克服する地域社会のあり方</p> <p>2. 災害を克服するための社会的モニタリングのあり方に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	※第25期までの「災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会」を発展的に継承する。